

二期・終業式 式辞

121日間あった二学期も今日が最終日です。

二学期の始業式では、日々の生活で目標を決めて取り組むようみなさんに話しました。

日々の授業、部活動など、なにげなくこなしている日々の活動に、あえて目標を持って取り組んでほしいということです。

授業の学習態度や、宿題などの取組、そして1授業に目標や疑問を持って臨む事。また、部活動に目標を決め本気で練習や試合に臨み、もっと前へ、もっと高くの精神で高山中の誇りをもち、名前を高めてほしいとお願いしました。

さらに、清掃、委員会、係活動なども、学校生活の一部として自分のために取り組んでほしい事を話しました。

そして、「この二学期は、自分が何を目標に、どのように取り組むのかで、令和元年度一年間の成

果が大きく左右される学期」であり、今年の自分がどれだけ成長できるかが決まる大事な四ヶ月と話ししました。

みなさん、どうでしたか。

まず、三年生は授業における態度、取組に大きな変化を感じました。一人一人が目標をもち、授業や学習に臨む態度が格段に向上してきていると思いました。クラス全体で授業を大切に一人一人の目標を尊重してきています。

いよいよこれから自分の人生を切り開く第一歩を自分で決め、羽ばたく時期が来ます。

このよい雰囲気のまま、クラス一丸となり、「一人はみんなのために、みんなは一つの目標のために」の精神で頑張らしましょう。

一二年生も、何人かの人がいっしょに決めた目標を持ち、クラスや部活動、そして、全校をよい方向へ

と引っ張り始めたと感じます。

ただそれは、まだ数名の学級役員や部長、生徒会本部役員の人たちです。

それらの人だけでは、よりよいクラス、授業、部活動、そしてよい学校にはなりません。

役員や部長などに任せていたり、従ったりしているだけではかえってその人たちに負担がかかりません。

まず自分から自分の立場や役割を考え、自分が変えることをしなければ、今以上の高山中にはなりません。

こう聞いて、今学期の自分はどうかでしょうか。

さて、全校生徒のみなさん明日からの冬休み中に新年を迎えます。

令和二年が始まります。新年の志として、「よし、この点を自分は変えよう。」ということを決めてください。

そして、決めた日から新しい自分をスタートさせ
ましょう。

私も、生まれてから新年をすでに五十七回迎えました。

中学生の頃から、毎年新しい気持ちで志を立てています。なかなか成就することは少ないのですが、それでも、来年も新しい志を立て前に進むつもりです。

みなさんも、新しい年に新しい自分に出会えるように志や新たに取り組むこと、また変えるべきことを決めて新年を迎えてください。

令和二年一月八日に、全員が健康で、それぞれの志を新たにここに集まることを期待して、終業式の式辞といたします。

令和元年 十二月二十日

高山村立高山中学校

校長 中澤 昌宏